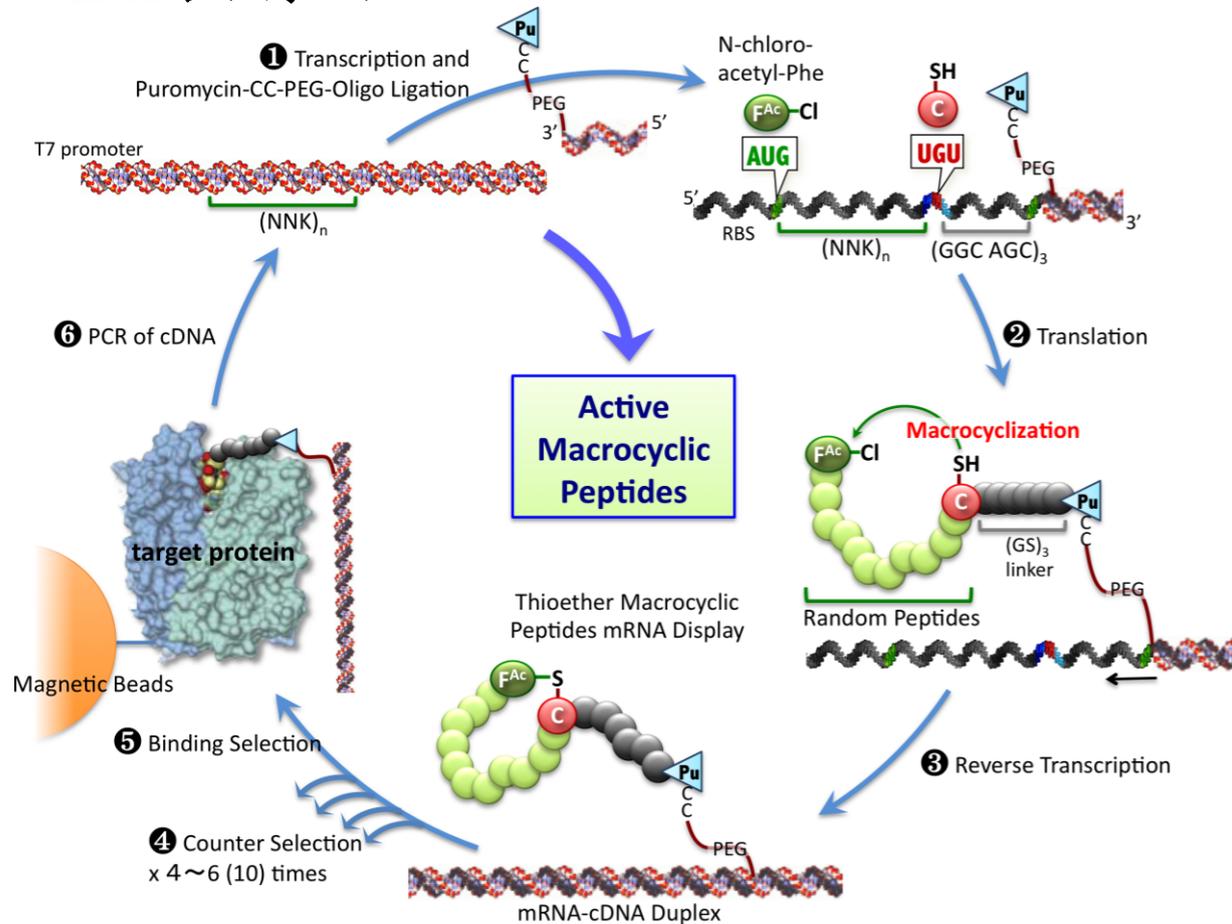


# RaPIDシステム：特殊ペプチドリガンドの発見

## [技術の概要]

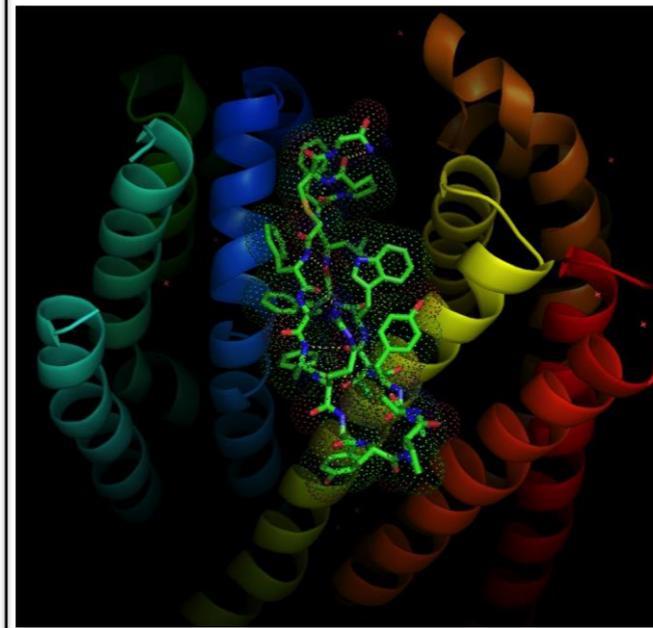
### 支援研究：標的特異的な特殊ペプチドリガンド(阻害剤)の発見 RaPIDシステム



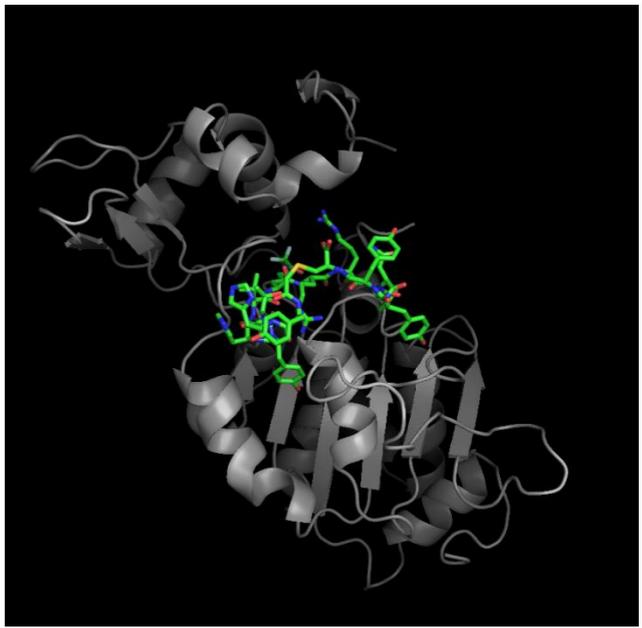
RaPIDシステムは、標的のタンパク質に対し、迅速且つ確実に高親和性・高特異性をもつ短鎖の特殊ペプチドリガンドを発見するプラットフォーム技術である。本支援では、このRaPID技術を駆使して、様々なタンパク質(膜タンパク質・酵素他)に特異的に結合する特殊ペプチドを発見し、その特殊ペプチドを化学合成して共同研究者に提供する。共同研究者は、特殊ペプチドを阻害剤として生物学的研究に役立てたり、特殊ペプチドと標的タンパク質を共結晶化することで解像度の高いX線結晶構造解析を行う。

## [技術の利用例]

MATE薬剤輸送体膜タンパク質と特殊ペプチドの共結晶化によるX線構造解析の解像度の向上



アイソフォーム選択的な「SIRT2阻害剤の発見」



## 連絡先

[所属] 東京大学大学院理学系研究科

[名前] 菅 裕明

[E-mail] hsuga@chem.s.u-tokyo.ac.jp